

第五十七回句会 俳句

【高点句】

- ☆ハンカチは知る悲しさも嬉しさも 〈童心〉
☆ハンカチを出せぬまま漕ぐ上り坂 〈郁代〉
☆聖母の立ち姿めき白菖蒲 〈明美〉
マドレーナ

【各自一句】

- ・用水の水面自在に水馬 〈緑〉
・鎌倉の四葩に若き日々のこと 〈伸子〉
・駆込みてハンカチ探るドアサイド 〈撫子〉
・ハンカチと列車の風に心地良し 〈隆司〉
・首に巻くハンカチ母の庭仕事 〈安津子〉
・ハンカチを握りて詫びる彼も父 〈茂〉
・公園の夏木の下の乳母車 〈一馬〉
・梅雨とめる金婚式の赤ワイン 〈童心〉
・花菖蒲背筋を伸ばす老夫婦 〈雄記〉
・乳母車寄せて語らふ梅雨晴間 〈眞澄〉
・父のハンカチ折り目正しく真白にぞ 〈千恵〉
・舞台袖小さきハンカチ握りしめ 〈明美〉
・腿冷やすハンカチととも地下鉄へ 〈剛至〉
・子らの汗拭った後にもう寝息 〈莫院〉
・鍵陀多の蜘蛛の糸あり軒の闇 〈郁代〉
・咲きそめし月下美人や出前寿司 〈一衣〉

*以上、46句（3句ずつ15名と1句1名）より、選句は16名により4句ずつと1名は3句

*高点句は、高得点の句より3句

*各自一句は、得点に関わらず、作者自身の選出による（得点順ではなく、俳句一覧表に偶然記載された順に掲載）